

吉野川を釣る！



(松茂町のとある水路)

こんにちは、さすらいの釣り人系河川管理者のNです。趣味のルアーフィッシングを通じて、吉野川流域の素晴らしさを皆様にお伝えできればと思います。

私は、ルアーでいろいろな魚を釣ることを趣味としていて、現在までに300種ほどの魚（淡水・海水・軟体動物含む）を釣っています。

今回、徳島に本当に久しぶりに勤務することとなりましたので、「吉野川でルアーにより何種類釣れるのか」に挑戦してみたいと思います。現在39種達成ですが、今回は何種類釣れるでしょうか？

前にも書きましたが、今回の徳島勤務での大きな目標として、吉野川のタナゴ亜科のコンプリートがありました。

今までも小物釣りは好きで、色々な所で竿を出してきましたが、あくまでもメインの魚種の時合い待ちのついでに、ということでやっていました。

今回もそんな感じでスタートしたのですが、これがまた、釣れないのです。文献を調べ、生息場所を探しあて、居るところまでは何とかたどり着いたのですが、他の魚（主にコウライモロコ）は釣れるのですが、タナゴ亜科はつついてくれるもののなかなか釣ることが出来ませんでした。



旧吉野川下流域

そのうち、釣りのためだけに車にそのまま乗る小さな自転車を購入し、機動性を高めることで、2年目の秋に何とか3種類のタナゴ亜科を釣ることが出来ました。(以下の写真)



私の愛チャリ



「ヤリタナゴ」【再掲】

「これはコンプリートも目前だ！」と思っても仕方がない状況と思いますが、それから地獄が始まりました。

令和元年は、冬の訪れとともに川魚の活性は下がり、川底の障害物周りでじっとして、ルアーへ反応してくれなくなりました。

春の訪れとともに、いろいろなところをランガンしますが、いっこうに釣れません。

そのうち、他の魚と一緒に狙うのではなく、タナゴ1本を狙うようになっていきました。

残り2種のうち、「タイリクバラタナゴ」は、名前のとおり外来種で、1940年代はじめに移入された、草魚やハクレンなどに交じって日本に持ち込まれたとされています。侵略的外来種に指定されていて、繁殖力が強く、水質の悪い環境にも適応できるため、吉野川下流域のいろいろなところにいるのですが、全長が4~6cmと小さいため、口も小さいのです。



「シロヒレタビラ」【再掲】



婚姻色の「カネヒラ」【再掲】

そこで針のサイズを落とし、本数を増やす(3・4本)こととしました。そして針の位置は、上1本、下2本が一番いい感じなので、これをメインとして採用しました。また、竿も超高感度なものを実戦配備し探ることとしました。

宮川内谷川流域を探ったり、飯尾川流域を探ったりしていましたが、旧吉野川流域のハス田の用・排水路に大量にいることが分かり、そこを中心に探ることとしました。



ところが、ここで大きな問題が！旧吉野川下流部は、土地が平坦で流れがなく、水も濁っていてルアーで狙うには不適でした。しかし、何回か通ううちに何かのタイミング（3湛2落？）で流れが発生し、水位が下がりルアーで狙える状況があることが分かりました。

それからは、自転車で用水路をあっちへ行ったりこっちへ行ったり、流れを探す放浪旅が続きました。

それは、いつもの放浪旅のある日、いい感じの流れが発生し、ハス田のパイプから濁り水が程よく落ちているポイントにルアーを送り込んだときでした。

数匹のタナゴ型の魚が群れてつついてきます。チョンチョンしているとそのうちの1匹がキラリと反転します。（だいたいこれが当たりのシグナルです。） エイヤッと合わせを入れます。そこからぐいぐいと引き、格闘が始まるわけもなく。 合わせと同時に小さくて貴重な大物が大空へ舞い上がります。慌てて、逃げられないよう水路、ハス田から離れます。



普段は、こんな感じ



ルアーの小物釣りは、外れることが極端に多く、釣りあげてからも外れて水路にお帰りになることが多い。キャッチ率は3割を下回る。

手元に帰ってきた獲物をまじまじと見ます。タイリクバラタナゴとしては、最大級の8.2cmでした。これだけ大きかったので釣れたのでしょ。



大きさは、
一円玉以下

薄く婚姻色の出た8.2cmのオス。なかなかこのサイズはいない。～盛期にはもっとド派手になる～

最後の1種は、「イチモンジタナゴ」です。

この魚については、環境省レッドリストで絶滅危惧ⅠA類、徳島県レッドリストで情報不足となっている貴重種であり、生息地の情報がオープンになっていません。いろいろな書籍、Webでは旧吉野川流域に普通にいるようなのですが、ポイントを絞り切れません。

餌釣りでは、そこそこ釣れているようですが、釣り人のさがで、当然のことながらポイントは明かされていません。仕方がないので、旧吉野川・今切川流域の水路を絨毯爆撃します。

生息しているところを探すために赤虫による餌釣りまでしていましたが、他の魚はいろいろ来るものの、肝心のイチモンジタナゴにはかすりもしません。

Webに、『オオカナダモが生えているところが良い』とあれば、右上の写真のような水路を探し出し、出撃してみたり、旧吉野川本川の水路に繋がる樋門を探してみたりと、1日数十キロを彷徨ったこともありました。

釣れるのは、ほぼコウライモロコとタモロコたまにニゴイ、オイカワ、タナゴ類。

拳句の果てには、下の写真のような市街地の水路まで、探れるところはほぼ探りつくしたと思われたある日、徳島市川内の水路を彷徨っていましたが、水路に流れがなく朝の地合いも過ぎ、暑くて帰ろうかなと弱気の虫が出ていたところ、吉野川で淡水の小物釣りを始めたころ、初めてコウライモロコを釣った水路のことが頭に閃きました。（「Ourよしのがわ」Vol.34参照）



さすがに恥ずかしかった市街地水路



オオカナダモの生えた水路



こんな水路を永遠とランガン



旧吉野川本川も探り歩く

たしか、あの水路は水もきれいで、魚が群れ泳いでいたよな？

あのころは、3gのスプーンしか持っていなくて、それでもばんばん魚が当たっていたよな……！



Vol.34 で紹介した「コウライモロコ」



暑くなっていましたが、居ても立っても居られなくなり、そのまま延長戦を行いました。



思い出の松茂町の水路

行ってみると記憶のとおり、沢山の魚が泳いでいます。あの時は、大き目のスプーンしか持っていませんでしたが、今は、0.6gジグにタナゴ針の最強仕掛けをプラス、じゃれつく当たりもはっきり分かる超高感度ロッドに極細エステル糸と死角はありません。早速探ってみると、当然のようにコウライモロコが釣れます。

数匹釣っていると今度は、あれほど釣れなかったタナゴ類がぼつぼつと釣れます。しかし、イチモンジタナゴは釣れず、「やはりここもダメか〜」と思いましたが、「ここで釣れなければやるところない」との思いで、いろいろ探ります。

普段はやらない流れが強く当たる部分で、壁をつついている群れを見つけました。誘ってみると興味を示します。このチャンスを逃すものかと集中して、細心の注意を払ってしつこく誘います。コツンコツン。ガツツ。何かヒットしました。

今回は、うまく合わせが決まり、手元へ来た魚は紛れもなく「イチモンジタナゴ」。天気が悪く、きれいな写真にはなりませんでしたが、タナゴ垂目コンプリート完了。目標達成！！



10cmほどの「カネヒラ」の♀

写真を撮り終わると脱力感で何もする気が起きず、数匹釣って納竿としました。その日の晩酌は、この上なく美味しく、夜が更けるまで続けました…とさ。



苦節2年半やっとの思いで釣りあげた小さな宝石「イチモンジタナゴ」～側線上の青い線が特徴～

今回は、最高にマニアックな吉野川に生息するタナゴ亜科、コンブリート特集でした。

タナゴ類は、ルアーで釣ろうと思うと大変(思う人はかなりのM)ですが、餌釣りでは簡単に釣れるようです。

今までこんなに、タナゴ類を真剣に狙ったことがなかったのですが、この企画のおかげで心折れることなく目標を達成することが出来ました。

今回の情報収集で、Webを調べていると、関西圏から連泊で吉野川のタナゴを釣りに来ている人がいることを知りました。また、関西とは別次元の魚影の濃さだということです。そのページでは、数百匹も釣っていました。

吉野川流域には、このように素晴らしい自然があり、きれいな小魚たちがいます。

ブラックバスや海の魚が人気ですが、ちょっと目を違うところにも向けてみて、折角の素晴らしい自然を満喫してみても如何でしょうか？

今回、2魚種ゲット。通算41魚種となりました。次はどこで何を狙おうかな？



釣り人Nのお魚紹介コーナー



<タイリクバラタナゴうんちく>

コイ目 コイ科 タナゴ亜科 バラタナゴ属 タイリクバラタナゴ

棲んでいるところ: 淡水魚 中国南部、台湾、朝鮮半島に分布。日本各地に移入。止水域を好む。

大きさ: 4~8cm。

食べているもの: 付着藻類や小型水生動物。

食べ方: 主に佃煮。旬は？

- ・ニホンバラタナゴ・ゼニタナゴと容易に交雑することから、要注意外来生物に指定されている。
- ・イシガイ科などの二枚貝に産卵する。
- ・水質悪化に強く、他のタナゴが生息できないようなところにもいる。

<イチモンジタナゴうんちく>

コイ目 コイ科 タナゴ亜科 タナゴ属 イチモンジタナゴ

棲んでいるところ: 淡水魚 日本固有種 淀川水系、木曾三川、由良川水系等。止水を好む。

大きさ: 6~8cmほど。

食べているもの: 付着藻類や小型水生動物。

食べ方: 主に佃煮。旬は？

・ドブガイ、カラスガイに好んで産卵する。